

みずなら登山学校報告 2022-10-15~16

参加者 、坂上、安野、入木田（3名）

みずなら登山学校 10 月度天幕山行：天幕生活のノウハウ学びと権現岳への岩稜歩き（難所）を計画しました。

入山日は、青年小屋まで。編笠山の麓を廻りこむルートは、火山噴出物の岩がゴロゴロしていてとても歩きづらい。太ももの内側付け根あたりがつつってしまった。青年小屋は、18 張以上のテントで良い加減に混んでいた。

2 日は、ツルネ東陵から清里へ降りる予定であったが、メンバ 1 名が不調のため権現岳の往復のみに変更。

この日は登山者が多く急で狭い縦走路をお互い譲り合いながら楽しく登ることができた。アルペンの風景は最高でした。稜線は霜柱があったが、昼間は太陽が出て暑かった。

ただカラ身で、権現小屋まで 1.5H かかっているの、ツルネ東陵経由は難しかったかもしれない。コロナ以来、日帰りカラ荷の山行ばかりなので、体力的にこたえた山行になりました。



10/15 小淵沢駅～（タクシー）観音平 10:40 ～12:45 押手川～14:46 青年小屋泊（4 時間）

10/16 青年小屋 6:30～7:00 のろし場～7:25 西ギボシ～7:40 東ギボシ～7:55 権現小屋（1 時間 20 分）
～08:13 権現岳～権現小屋 08:45～9:25 のろし場～9:45 青年小屋
青年小屋 10:30 ～11:45 押手川～12:40 雲海～14:00 観音平～（タクシー）小淵沢駅

